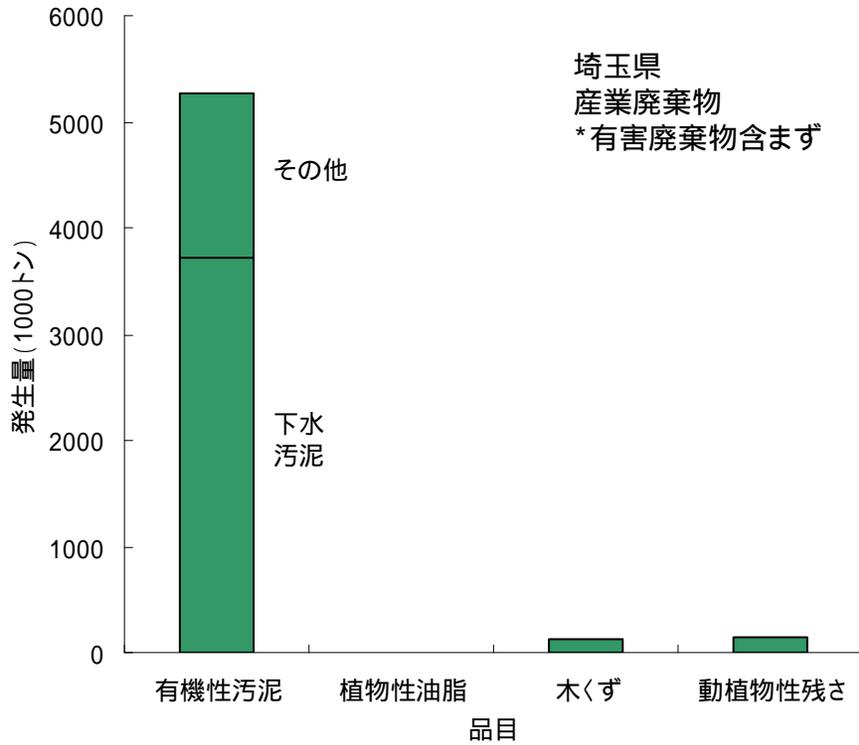


埼玉県における有機性廃棄物の発生

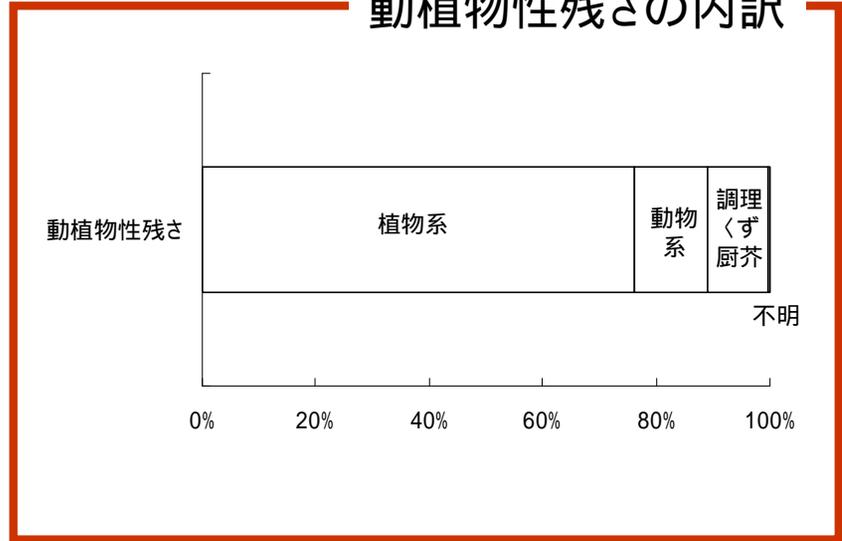
資料 5-1

* 卸売業、小売業、飲食業、宿泊業は含まず

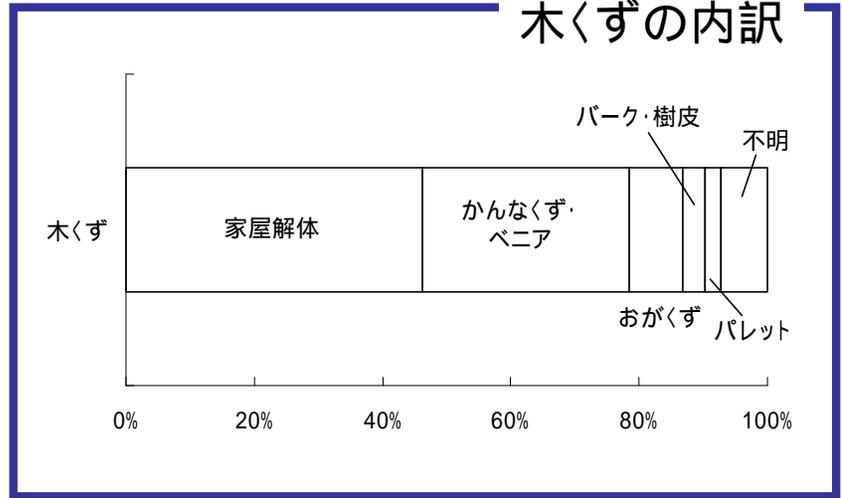


発生量

動植物性残さの内訳



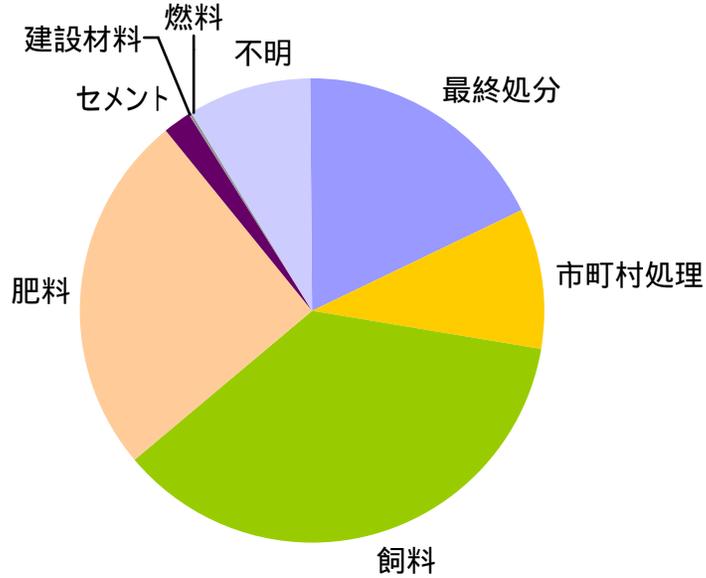
木くずの内訳



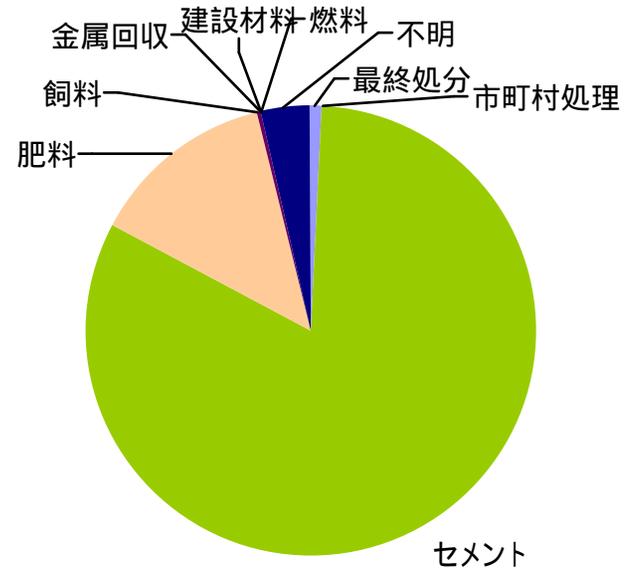
注) 国立環境研究所で推計したデータであり、公式なものとは異なります

埼玉県における有機性廃棄物の処分・資源化の内訳(発生量ベースの割合)

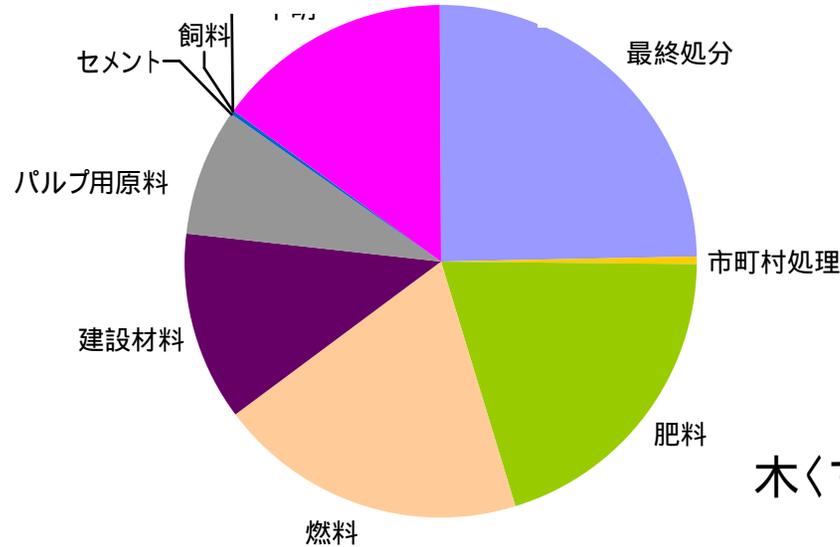
* 卸売業、小売業、飲食業、宿泊業は含まず



動物植物性残さ



有機性汚泥



木くず

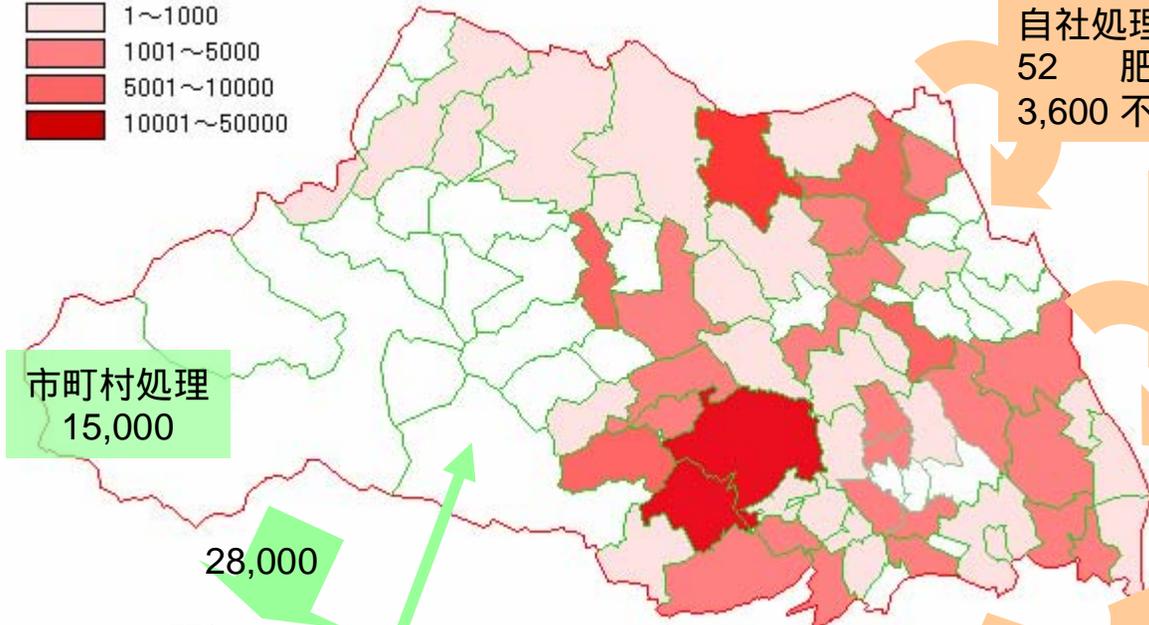
注) 国立環境研究所で推計したデータであり、公式なものとは異なります

埼玉県で発生した動植物性残さの物流 (数値は全て発生量ベース)

注) 国立環境研究所で推計したデータであり、公式なものとは異なります。

* 卸売業、小売業、飲食業、宿泊業は含まず
* 到達地は施設所在地に一致しない場合あり

動植物性残さ発生量(トン)



市町村処理
15,000

中間処理
28,000
埼玉県 24,000 (直接埋立1)

埋立

- 栃木県 1
- 群馬県 69
- 茨城県 540
- 千葉県 600
- 東京都? 3,100
- 神奈川県 34
- 広島県 6

自社処理
52 肥料
3,600 不明

茨城県 420 栃木県 1,000
千葉県 1,400 長野県 420
奈良県 570

売却
3,300 飼料
6,600 肥料
不明

茨城県 950
栃木県 130
群馬県 410
東京都 1,300

東京都 210

茨城県 5,400 栃木県 4,100
群馬県 310 千葉県 6,600
東京都 2,600

中間処理経由
270 燃料
29,000 飼料
13,000 肥料
2 建築材料
2,300 セメント
2,400 不明

福島県 1,600 茨城県 1,500
栃木県 1,900 群馬県 13,000
千葉県 470 東京都 93
長野県 3,800 福岡県 880

群馬県 450 東京都 32

栃木県 240
東京都 55

山形県 73 茨城県 620
栃木県 120